

環境経営レポート

(活動期間 2023年4月1日 ~ 2024年3月31日)



作成：2024年4月13日

藤枝運送株式会社

目 次

事業活動組織の概要	・・・・・・・・	1
実施体制	・・・・・・・・	2
環境経営方針	・・・・・・・・	3
環境経営目標設定書	・・・・・・・・	4
環境目標と実績（環境活動）	・・・・・・・・	5
環境活動の取組の結果の評価	・・・・・・・・	7
環境関連法規の順守状況	・・・・・・・・	8
代表者による評価及び見直し	・・・・・・・・	9
地域交流	・・・・・・・・	10

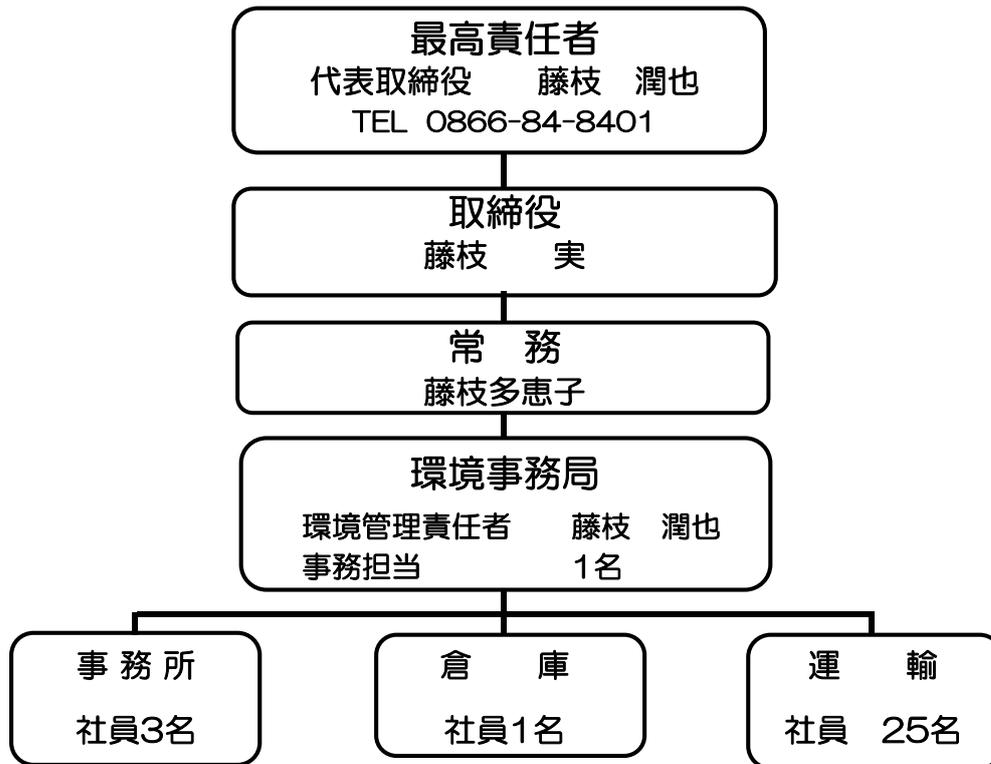
事業活動組織の概要

- 1 会社名 藤枝運送株式会社
- 2 代表者名 代表取締役 藤枝 潤也
- 3 所在地 〒714-1227 岡山県小田郡矢掛町小田26-1
TEL 0866-84-8401
FAX 0866-82-3270
- 4 設立年月日 昭和44年9月11日
- 5 資本金 1,000万円
- 6 従業員数 32名
- 7 車両台数 29台
- 8 敷地面積 35258.8㎡
- 9 事業内容 一般貨物自動車運送事業
貨物運送取扱事業
倉庫業（荷物の保管・管理）
構内貨物荷役作業
- 10 環境管理責任者 代表取締役 藤枝潤也
連絡先 TEL 0866-84-8401
FAX 0866-82-3270
Eメール fujiedaminny@wind.ocn.ne.jp
- 11 認証・登録の対象組織・活動
上記全事業の全活動と全組織を対象範囲とする

実施体制

2023. 3. 31 作成

1.組織図



2.各自の役割・責任・権限

①代表取締役（社長）

- ・環境経営システムの構築、環境経営マニュアルの制定並びに見直し
- ・環境管理責任者の任命
- ・環境方針・環境目標の決定並びに見直し
- ・環境活動計画の承認
- ・環境経営システムの構築・運用・維持に必要な経営資源（人材・設備・資金・情報）の準
- ・緊急事態発生時の統括

②環境管理責任者

- ・環境経営システムを確立し、実施・維持管理を継続的に運用
- ・環境方針・環境目標・環境活動計画の立案
- ・環境活動計画の推進状況把握と社長への報告
- ・該当環境関連法規等の把握と管理
- ・環境経営システムに関する規定類の整備
- ・環境関連教育・訓練の実施
- ・緊急事態発生時の対応実施と報告
- ・問題点発生に対する是正及び予防措置の対応指導
- ・社長による環境経営システムの見直しのための情報を提供

③各部門管理者

- ・環境活動計画の推進
- ・該当環境関連法規等の遵守状況把握
- ・環境教育・訓練の実施
- ・緊急事態及び問題点が発生した場合、その処置と是正並びに予防処置の実施と報告
- ・運用管理・監視・測定・記録管理

④従業員

- ・全従業員が環境方針の理解と環境活動への取り組みの重要性を自覚
- ・全従業員が決められた事を守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

環境経営方針

<環境理念>

藤枝運送は物流に関わる事業を通じて、
限られた資源を「有効に使わせていただく」という気持ちを持ち、
環境保全活動を推進し、大気汚染・地球温暖化防止のため、
物流輸送サービスから生ずる環境負荷の低減に努めます。

<行動指針>

1. 物流活動で生ずる環境への影響を考慮し、地球環境保全に積極的に取り組みます
 - ①エコドライブ・省エネによるCO2排出量の削減（重点目標）
 - ②廃棄物排出量の削減・分別適正処理
2. 事業活動に関わる関連法規・その他の社会的責任の要求事項を遵守します
3. 節水の推進
4. 環境法規の遵守
5. 方針・目標は定期的に見直しを行い、継続的に改善を進めます

改訂日：2019年5月23日

制定日：2009年1月1日

藤枝運送株式会社
代表取締役 **藤枝潤也**

環境経営目標設定書

二酸化炭素排出量

項目	単位	基準値 (2022年)	2023年 (-0.1%)	2024年 (-0.2%)	2025年 (-0.3%)
購入電力	kWh	17,374	17,357	17,339	17,322
軽油	ℓ	540,839	540,298	539,757	539,216

電力排出係数は、2023年調整値 0.540kg-CO₂/kWhを使用

燃費	km/ℓ	3.60	3.70	3.70	3.80
----	------	------	------	------	------

産業廃棄物排出量

項目	単位	基準値 (2022年)	2023年 (-0.1%)	2024年 (-0.2%)	2025年 (-0.3%)
産業廃棄物	Kg	1,170	1,169	1,168	1,166
一般廃棄物	Kg	252.2	251.9	251.7	251.4

水使用量

項目	単位	基準値 (2022年)	2023年 (-0.1%)	2024年 (-0.2%)	2025年 (-0.3%)
水道	m ³ /	409	409	408	408

化学物質は 使用していません

お客様へのサービス

- ・環境にやさしい運転を心がけ、迅速・安全・丁寧な仕事をする

環境目標とその実績

(環境活動)

NO.1

① 消費電力の削減

取組み

- ・必要時のみ点灯
- ・エアコンの適温設定
- ・エアコンの定期的な点検・清掃を行う
- ・（ドアの開放禁止）

実績値	2022年	2023年
電力量 (kWh)	17,374	17,903
kg-co ²	9,382	9,757
前年比	↓ 23%	↑ 3%

実績と課題

- ・取組みはできているが、今年はかなり暑くエアコンをフル活動した為電力使用量は増えてしまった



② 燃料の削減

取組み

- ・エコドライブによる燃費低減
- ・アイドリングストップ
- ・経済速度での走行
- ・過積載をしない
- ・タイヤの空気圧点検

実績値	2022年	2023年
使用量(ℓ)	540,839	552,418
走行距離 (km)	1,989,180	2,000,497
燃費	3.75	3.62
前年比	↑ 6%	↑ 3%

実績と課題

- ・取組みは全従業員できていると思う
- ・仕事の量が少しずつ増えてきており走行距離も伸びているので軽油使用料も増えている
- ・高速の利用などを検討して燃費アップにつなげたい



③ 水使用量の削減

取組み

- ・節水の呼び掛け
- ・洗車時節水弁を使用

実績値	2022年	2023年
使用量 (m ³)	409	456
前年比	↓ 5%	↑ 10%

実績と課題

- ・取組みはよくできている
- ・今年新車を購入した為洗車回数が増えている



④産業廃棄物の削減

取組み

- 定期的なオイル交換
- 資源ごみの分別

実績値	2022年	2023年
廃棄量(kg)	1,170	1,080
前年比	↑13%	↓8%

実績と課題

- 活動はよくできていると思う
- オイル交換を定期検査時に行うことが増えたので廃油量が減っていると思われる



⑤一般廃棄物

取組み

- ゴミの分別の徹底
- パソコン使用によるペーパーレス化
- 印刷は裏紙を使用

実績値	2022年	2023年
廃棄量(kg)	252.2	237.3
前年比	↑3%	↓6%

実績と課題

- ゴミはきちんと分別できている
- パソコン使用によりFAXのペーパーレス化が定着
- 裏紙使用によるごみの削減もできている
(裏紙使用はプリンターにはよくないので少し問題はあがる)



⑥フロンガスの自主点検

取組み

- 3ヶ月に1回の定期点検の実施
- 点検の記録と保存

実績と課題

- 定期的に点検し、その記録も保存できている

環境活動の取組結果の評価

1. これまでの取組結果

項 目		目標値	実 績	評 価	
CO2総量 (kg-CO2)		1,397,891	1,434,982	97%	×
電 力	kWh	17,357	17,903	98%	×
軽 油	ℓ	540,298	552,418	98%	×
燃 費	km ² /ℓ	3.60	3.60	100%	○
産業廃棄物	k g	1,169	1,080	108%	○
一般廃棄物	k g	251.9	237.3	106%	○
水使用量	m ³	409	456	90%	×

※ 化学物質はクーラント液の適正保管をしています。使用量はゼロです。

2. 取組結果の評価

- ① 今年の夏は暑くまた残暑も厳しくてエアコンの使用量が増えた為電力使用量は増加しているが、体調管理の面でも仕方がないと思われる
- ② 仕事量がコロナ禍以前に戻つつあり仕事量が増えているので燃料の使用量も増えているが燃費は悪くなっていないのでこのまま様子を見ていく
- ③ 一般廃棄物・産業廃棄物ともに削減できている
- ④ 項目において目標値を達成できていないものもあるが、全般的に活動は評価できる

3. 次年度の取り組み

- ① 活動の内容としては問題ないと思われるので このまま継続していきたい
2024年問題もあり厳しい状況ではあるが、できる範囲で活動を進めていきたい

環境関連法規の遵守状況

1. 主な環境関連法規

適用法	要求事項	評価
廃棄物処理法	廃棄物の適正処理 処理委託業者との契約締結	○
水質汚濁防止法	排水基準の厳守 事故等の届出	○
下水道法		○
消防法	危険物保管の届出	○
自動車Nox・PM法	規制区域内の乗入れ許可証の取得	○
フロン排出抑制法	空調機器の定期点検とその記録と保存 基準値以上の漏洩の場合、国への報告	○
道路運転車両法	自動車の点検整備	○
自動車リサイクル法	使用済み自動車のリサイクル	○
省エネ法	省エネ運転によるCO2排出抑制	○

2. 遵守状況・評価

* 当社においては環境関連法規の違反はありません

また 指摘や苦情・訴訟もありません

* すべての項目において遵守できている

代表者による全体の評価及び見直し・指示

活動期間 2023年4月1日 ~ 2024年3月31日

1. 見直し及び変更指示

作成 2024年 4月 11日

項目	評価 ・ 見直し ・ 指示
環境経営方針	<ul style="list-style-type: none">今後も引き続き推進する見直しはしない
環境経営目標	<ul style="list-style-type: none">今後も このまま継続する見直しはしない
環境活動計画	<ul style="list-style-type: none">今後もこのままで継続する見直しはしない
環境経営システム (環境関連文書・記録)	<ul style="list-style-type: none">システムとして評価できると思われる見直しはしない
実施体制	<ul style="list-style-type: none">このまま継続する見直しはしない

2. 個別評価

項目	評価 ・ 指示
環境負荷自己チェック	<ul style="list-style-type: none">軽油使用料が増加しているが、仕事量が昨年より増えているのでこのまま様子を見る
環境取組自己チェック	<ul style="list-style-type: none">取組みは現状のままでよいと思う このまま継続していく
環境目標達成状況	<ul style="list-style-type: none">達成できていない点もあるが、基準値が昨年の値で、厳しい数字になっているので さほど問題はないと思われる
環境活動計画の達成状況 (取組状況)	<ul style="list-style-type: none">取り組みは十分できていると思う
環境関連法規等の遵守 及び制定・改廃状況	<ul style="list-style-type: none">環境関連法規は遵守できているこのまま継続していく
教育・訓練の実施状況	<ul style="list-style-type: none">今のまま継続していきたい
外部とのコミュニケーションの状況	<ul style="list-style-type: none">地域で行われる行事には積極的に参加していきたい また毎年見学に来る小学生の受け入れも続けていきたい
手順書等の関連文書 関連記録の管理状況	<ul style="list-style-type: none">特に問題はないのでこのまま継続する

3. 抱負

- コロナは落ち着きつつあるが、新たに2024年問題への対応を迫られ運送業界は厳しい状況に置かれている。この問題を乗り切る為に試行錯誤をしている状態ではあるが、何とか乗り切っていけるよう努力したい。

地域交流

小田小学校2年生会社見学

2023年 9月26日 (火)

